

## 問題

寸法線の外押さえの線の長さを変更したい。(初期設定、作図後)

## 対象製品

V-nasClair・V-nasシリーズ 全般

V-nas専用CADシリーズ 全般

## 回答

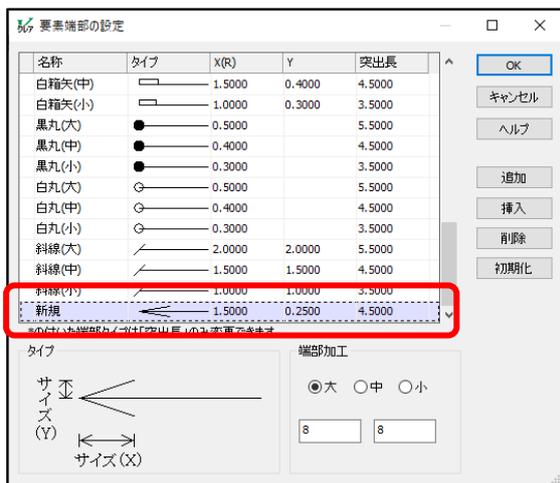
新規作成の場合は、各種寸法初期設定コマンドの設定を行います。既存の寸法線の場合は、変更コマンドから行います。

## 操作手順

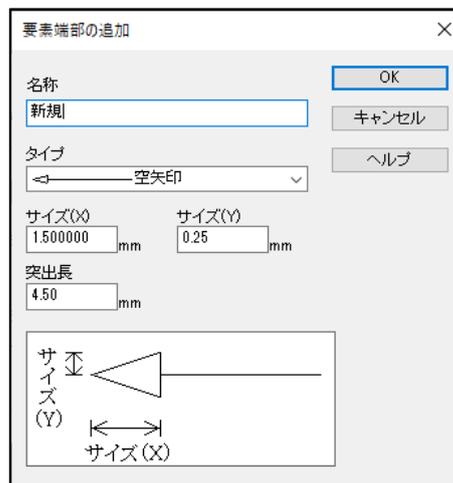
～初期値を設定する場合～

1. 『設定－システム－要素端部』コマンドを実行します。
2. 【要素端部の設定：ダイアログ】が表示されます。[追加]ボタンを実行します。  
(V-nas専用CADシリーズの場合、【要素端部の追加：ダイアログ】が表示されます。)

V-nasClair・V-nasシリーズの場合

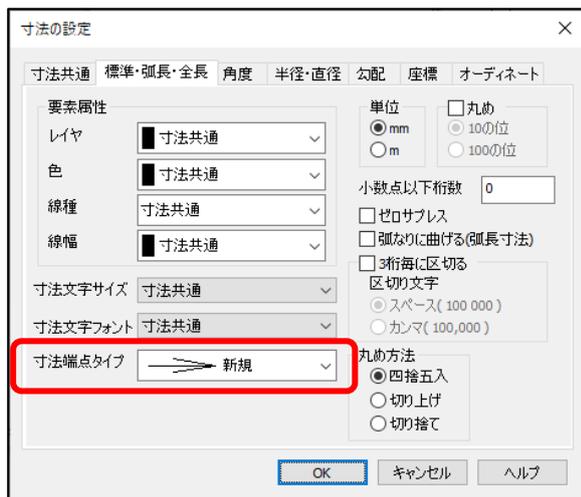


V-nas専用CADシリーズの場合

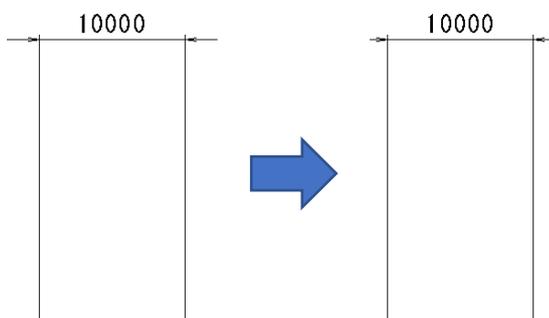


3. 「名称」「タイプ」「X (R) (サイズ(X))」「Y (サイズ(Y))」「突出長」を設定します。  
※この時の「突出長」が「外押さえの線の長さ」にあたります。
4. 設定が終わったら[OK]ボタンをクリックしてダイアログをすべて閉じます。

- 『設定－作図－寸法』コマンドを実行します。
- 【寸法設定：ダイアログ】が表示されます。[標準・弧長・全長]タブをクリックし、前面に表示させます。
- [標準・弧長・全長]タブ内の[寸法端点タイプ]コンボボックスを手順 3 で設定した矢印に変更します。



～既に作図してある寸法要素の外押さえを変更する場合～



- 『編集－変更』コマンドを実行します。
- 変更を行う要素を指示します。寸法線をクリックして選択し、右クリックします。
- 【変更：ダイアログ】が表示されます。[矢印]タブをクリックします。
- 「始点」「終点」グループ内の[突出長]の数値を変更し、[OK]ボタンをクリックしてダイアログを閉じます。